



みみセンターだより



謹んで新年のお慶びを申し上げます



昨年中のセンター事業に対するご支援・ご協力に心から御礼申し上げます。

さて、令和6年4月から事業者による障がいのある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。まだまだ改善されていないところがありますので、これからも共生社会の実現に向け、障がい者と事業者等が共に対処案を検討していくことが重要です。

令和7年11月15日～26日(12日間)に、デフリンピックが日本で開催されます(会場:東京都、静岡県、福島県)。とてもよい機会なので、聴覚障がい者への理解を深めるための啓発も頑張っていきたいと思えます。

センターとして、置賜、庄内地区でろう者の情報交換を目的とした交流会(案)を企画したいと検討しています。詳細は後日お知らせいたしますので何卒ご協力の程よろしくお願ひします。

最後に、みなさまにとって本年も良い年でありますようにお祈り申し上げます。

山形県聴覚障がい者情報支援センター 所長 小野 善邦

★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~

第15回山形県手話通訳者養成講座 閉講式

令和5年度に開講した標記講座も12月8日をもって閉講しました。閉講に伴い、養成講座の集大成として受講生が通訳を担当し講演会を開催しました。講師は、長年手話通訳やろうあ運動に尽力してきた神保明美氏(県手話サークル連絡協議会副会長、手話通訳士)です。これまでの経験談などをユニークにご講演いただき和やかな



雰囲気が進みました。また、たくさんの方が参加し、受講生のこれからの活動への応援をいただきました。ありがとうございます。受講生の皆さん、苦しいことも楽しいこともあった2年間だったと思います。今後もよりよい手話通訳を目指し共に頑張っていきましょう。お疲れさまでした。

★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~★~~~~☆~~~~

第13期山形県要約筆記者養成講座 閉講式

11月3日(日)閉講式が開催されました。最終日のこの日は、最大の山場となる講演での要約筆記実習がありました。4月から開講した本講座は計14回あり、手書きコース2名、パソコンコース2名が修了しました。今後は2月の試験を目指します。応援しています!



